

第 19 期事業報告書

(2020 年 7 月 1 日～2021 年 6 月 30 日)

【継続 1 : 事業概要】

事業名 農業に関する情報提供、表彰事業

1. 農業に関する情報提供

北海道農業の安定的発展に寄与するため、農業法人や生産者等を対象に、農業に係る政策、制度、金融、地域連携及び環境対応等の情報について、財団が持つ産学官ネットワークの機能を活用しながら調査収集し、ホームページなどにより情報提供を行った。

(1) 農業生産に関する認証関連基盤整備

GLOBAL.G.A.P (農業生産工程管理) 及び特別栽培農産物の認証関連基盤整備

2011 年から取り組みを始めた、農産物 (食品) の安全、労働安全、環境保全を柱とする国際規格である GLOBAL.G.A.P 認証取得 (グループ認証) を推進するとともに農業生産工程管理法を浸透、継続させるため、各生産者に内部検査を行った。

また、農産物に対する信頼性をさらに高めるため、特別栽培農産物の第三者機関による認証審査を㈱HAL GREEN に委託し実施した。

① GLOBAL.G.A.P 認証維持

ア) 内部検査の実施 (内部検査員による管理点検と不適合箇所に対する是正依頼)

実施時期: 2020 年 7 月～10 月、12 月、2021 年 3 月、4 月

対象者: 生産者 85 名、㈱HAL GREEN 農産センター (選果場)、共同選果場 4 か所、
選果・加工委託業者 8 社

イ) 第三者機関による認証審査

i) 更新審査

審査時期: 2020 年 11 月 17 日～19 日

対象者: 生産者 61 名 (抽出審査対象: 青果 8 名、穀類 4 名)、GAP 事務局、㈱HAL GREEN 農産センター (選果場)、選果・加工委託業者 2 社

認証機関: テュフズードジャパン(株)

更新認定: 2021 年 2 月 2 日

対象者: 生産者 61 名 (青果、穀類)、HAL GREEN 農産センター (選果場)、選果・
加工委託業者 2 社

ウ) 説明会及び勉強会の実施

i) 富良野山部メロン部会 GAP 勉強会の実施

実施時期: 2020 年 12 月、2021 年 4 月、6 月の 3 回実施

対象者: 生産者 5 名

ii) 「農業者向け GAP 応用研修会」(北海道主催) に講師派遣

実施時期: 2020 年 10 月 (十勝地区)、11 月 (上川地区)

派遣人数: 各 1 名

② 特別栽培農産物の第三者認証取得

審査時期: 2020 年 8 月 4 日

対象者：生産者 61 名

認証機関：北海道有機農業研究協議会

認定日：2020 年 12 月 15 日

- (2) 定期発行機関紙「HAL だより」を、18 期（2020 年 4 月発行、第 58 号）で印刷物による発行は休刊。WEB サイト（ホームページ）を 2021 年 4 月 14 日にリニューアル公開し、情報提供を文字、動画を活用し実施。

「別冊 HAL だより」（タイトル「農地法と農協法」堀越孝良著）を 2020 年 10 月に 500 部発行し、下記機関に配布した。

ア) 官公庁（北海道農政事務所、北海道、総合振興局、振興局、市町村等）24 機関

イ) 研究機関（北海道立総合研究機構等）8 機関

ウ) 関連機関（北海道農業会議等）8 団体

エ) 教育機関（北海道大学、酪農学園大学、東京大学）3 機関

オ) 生産者（HAL 農業賞受賞者、北海道農業法人協会会員、等）約 400 名

- (3) 財団ホームページによる情報提供

調査、収集した情報を生産者に周知し、活用を促すため、財団ホームページを運営し、各種情報の掲載を実施した。また、新たに動画サイトでの情報提供も実施した。

ア) 農業賞受賞者紹介動画等

イ) 財団の事業、財務情報等

- (4) 映画「大地の侍」のセミナー・上映

北海道農業の歴史を知る上で貴重な映画である「大地の侍」を東映株式会社との間で DVD 使用契約を締結した。また、今期は来期のセミナー・上映の展開に先駆けて、試写会を実施した。

ア) 使用契約締結

① 契約日：2021 年 1 月 1 日

② 契約内容（抜粋）

上映可能地域：北海道内

上映目的：財団主催のセミナー等での上映

費用：無償（DVD 製作費は財団負担）

イ) 試写会実施状況

① 実施日：2021 年 4 月 28 日

② 場 所：札幌市

③ 参加者：36 名

2. 「第 16 回 HAL 農業賞」表彰

農業における優れたビジネスモデルの周知、普及のため、地域農業の発展を目指して独創的な農業経営に挑戦し、生産技術の向上や加工、流通開発などに取り組む農業法人や生産者を表彰した。

- (1) 選考

① 財団内部選考会

開催日：2020 年 8 月以降、随時開催

場 所：HAL 財団事務所

②選考会メンバー

主 査：一般財団法人北海道農業企業化研究所	理事長	磯田 憲一
委 員：一般財団法人北海道農業企業化研究所	専務理事	沓澤 隆
一般財団法人北海道農業企業化研究所	公益事業部長	上野 貴之

(2) 表彰式

開催日：2021年4月22日

場 所：共働学舎新得農場（新得町）

受賞者：大賞 該当なし

優秀賞 農事組合法人共働学舎新得農場（新得町） 賞金 50万円

特別賞 宮嶋望氏、京子氏（新得町） 賞金 30万円

【継続2：事業概要】

事業名 農業経営サポート

1. 総合的相談窓口事業

農業者が抱える諸問題を解消するための総合的相談窓口の運営を行い、農業者と異業種企業、一般市民などとの有機的な交流機会を創出するための活動を実施した。

2. 商品開発及び共同販売サポート（異業種マッチング、6次産業化支援）

新規事業や商品開発を図る農業者と専門的なスキルを有する異業種企業とのマッチングにより、農業者の6次産業化に向けた活動、農畜産物・農産加工品の販売ルート開拓、農畜産物の付加価値向上に関する活動の支援を行った。

(1) 地域農業の6次産業化など付加価値向上に関する活動

6次産業化支援事業等説明会開催情報を農業者及び農業関係者に提供

(2) 農畜産物、農産加工品の販売ルート開拓

新たな加工品開発に対するアドバイスや新規販売ルートの紹介等

(3) 法人化等農業経営相談

ア) 法人化相談 0件

イ) 経営相談 0件

3. 農業法人求人サポート

ア) 有効求人数：実績なし

イ) 常用求人数：0人（厚生労働省の事業年度令和2年度末日の常用求人総数）

本業務に必要な法定講習を受講している職員：1名（職業紹介責任者講習2018年7月5日受講済み）

4. 事務所スペース賃貸及び事業運営支援事業

事務所スペース賃貸は本部移転に伴いできなくなり、事業運営支援も実施を休止した。

5. 北海道農業法人協会運営支援事業

同協会との共催事業について、以下のとおり実施した。

ア) のぶし経営塾、次世代農業サミットや事業継承セミナー事業の開催

i) のぶし経営塾

開催日：2020年11月19日

場 所：札幌市

テーマ：農業経理、財務集中講座

参加者：14名

ii) 北海道次世代農業サミット（新型コロナウイルス感染拡大のため中止）

iii) のぶし経営塾

開催日：2021年1月19日

場 所：札幌市

テーマ：女性リーダーの話を聞く会

参加者：18名

iv) のぶし経営塾

開催日：2021年3月30日

場 所：札幌市

テーマ：事業継承セミナー

参加者：24名

※第18期まで行っていたHAL認証農産物制度の運営、受託販売事業は2020年6月30日、(株)HAL GREENに事業譲渡したため当期からその事業はない。

以上

第 19 期事業報告の付属明細書

1. 第 19 期における評議員会、理事会、監査

(1) 評議員会

① 定時評議員会 2020 年 9 月 24 日

② 第 1 回臨時評議員会 2021 年 6 月 23 日 (決議の省略及び報告の省略による)

(2) 理事会

① 第 1 回理事会 2020 年 9 月 9 日

② 第 2 回理事会 2021 年 2 月 17 日

③ 第 3 回理事会 2021 年 6 月 18 日

(3) 監査 2020 年 9 月 9 日

2. 役職員数

(1) 常勤役員数

	今期末 (2021 年 6 月 30 日)	前期末 (2020 年 6 月 30 日)	増減
	人 数	人 数	人 数
常勤役員	2	2	0

(2) 従業員数

	今期末 (2021 年 6 月 30 日)		期中異動 (うち女)		前期末 (2020 年 6 月 30 日)		前期末比増減	
	人数	(うち女)	採用	退職	人数	(うち女)	人数	(うち女)
職員	1	(0)			1	(0)	±0	(0)
契約職員	3	(0)	2	0	1	(0)	+2	(0)
パートタ イマー	2	(2)	1 (1)	1	2	(1)	+1	(+1)
計	6	(2)	3 (1)	1	4	(1)	+2	(+1)

3. 2020 年 7 月 1 日、財団事務所を恵庭市から札幌市に移転した

新住所：札幌市中央区南 1 条西 10 丁目 3 番地 南一条道銀ビル 4 階

以上